

君津商工会議所（事業主団体の声）

1 訓練を利用した経緯・動機をお聞かせください。

君津商工会議所では、「ビジネスマナー（接客・電話対応・名刺交換等）」を中心に入社1・2年目の方を対象とした『新入社員研修』を毎年4月にを行っています。

そのなかで、ビジネスマナーではない研修、新入社員以外でも受講できるセミナーを実施してほしいと以前より会員企業の要望がありました。

会員の意見を踏まえ、当会議所として「初任層～中堅層」向けの研修を如何に実施するかを模索していたところ、ポリテクセンター千葉・君津の事業主相談員から生産性向上支援訓練の制度説明を受け、『現場社員のための組織行動力向上』コースは幅広い業種・業態に対応でき、組織力強化や人材育成の点が会員ニーズにも一致すると考え、実施するに至りました。

2 訓練を利用した感想をお聞かせください。

訓練実施後の参加者アンケートでは、「目標を持つことの大切さ」「グループワークでみんなの意見が聞けて参考になった」などの高い評価を得ることができました。このことは、会議所としても経営支援の一環となり大変喜ばしい結果となり、今後も会員企業のニーズを把握し、当訓練を活用したいと思えます。

要望としては、中小企業では従業員数が限られるため、今後は短時間での訓練も検討していただければと思います。

有限会社荒井設計事務所（事業主の声）

Q セミナーを活用した経緯・感想・今後の抱負について教えてください。

A 私達の事務所は「地域に根ざした建築の創造」を目標に、1984年に設立し、千葉県君津地域四市の公共建築をはじめ、民間法人様の様々な施設の設計・監理に携わらせていただきました。更に今後を見据え、多様なニーズと期待に応えるべく、常に発注者の立場に沿って時代の社会的要請を踏まえつつ建築の質の向上を目指すためには、組織の内外を問わず個々のコミュニケーション能力が最も重要であると考えます。

一人ひとりが課題を抽出し読み解き、よりの確な回答を導き出す力を身に付けることで地域に信頼される設計事務所を目指すうえでもこの訓練が有効であったと考えます。

セミナーを受講された従業員の方にお話を伺いました。

Q セミナー受講後の感想について教えてください。

A 受講前に想像していた内容とは違いましたが、同じ様な立場の受講者と課題に対してお互いの考えをディスカッションする機会が多々あり、先生が仰っていたコミュニケーションのストロークについて実践しながら覚えることができました。また、人に対して何かを発信する前にその人へどうしたら一番伝わるのかを分析する癖を身につけることが、円滑な業務遂行に繋がるという気づきもありました。発信するばかりではなく、人の話や考え等を受け止める姿勢もコミュニケーションに必要だと思えますので、人の意見を吸収し、自分の糧にしていきたいと思えます。

課題を分析しコミュニケーションへ活かすサイクルを、まずは自分自身が習得し、そのサイクルが現在の職場でも広がれば良いと考えます。



取締役



受講者